

めだかの学校

	代表者	今井博章（理学B3年）	
構成員	丹山洪二（教育M3）	永田道拓（経済B4年）	高山恵（人文B4年）
	三浦雅憲（理学B4年）	白石智之（理学B4年）	
	山本華那（医学B4年）	柳海里（工学B4年）	
	小野陽子（工学B4年）	安藤春菜（工学B4年）	
	安藤智子（教育B4年）	高橋未来（教育B4年）	
	野原唯（人文B3年）	上米良友紀（人文B3年）	
	藤野雄也（経済B3年）	宋田夏美（人文B3年）	
	桑野晃拓（農学B3年）	菊田賢太郎（医学B3年）	
	佐野誠（理学B2年）	古瀬光章（理学B2年）	
	大澤清太郎（理学B2年）	山根好晃（理学B2年）	
	高木茜（教育B2年）	古庄恵理子（人文B2年）	
	江川由莉絵（人文B2年）	木村百花（教育B2年）	
	加藤菜実（医学B2年）	久本綾子（教育B2年）	
	阿部弘佳（人文B2年）	他1年生…10名程度	

1. プロジェクトの背景

近年の家族構成・近所付き合いの変化により、異なった世代間の繋がりが減少しています。また、平川地域に大学があるにも関わらず、大学と地域の繋がりが薄いと思います。そこで、本プロジェクト（以後、めだかの学校）は、地域間・世代間の架け橋になろうと考えています。

これまで、めだかの学校は地域の催しやイベントに積極的に参加したり、運営のお手伝いをしたりしてきました。また、私達が企画・運営し、平川小学校を中心とした子ども達を集めて行う子どもイベントも併せて年4回ほど行ってきました。これからも今までと同様、地域の催しやイベントに参加し、手伝っていきたくと考えています。更に、自分たちの趣旨に合った新しい催しやイベントにも、メンバーと話し合っって参加していきたいと考えています。

2. プロジェクトの特色

めだかの学校の特色は、地域間・世代間の架け橋になっていることです。例えば、地域の大人（年配）の方々と小学生などの子ども達では、世代の差があります。そこで、めだかの学校の学生の立場としましては、地域の方々のお子さんの世代になり、小学生からの立場としましてはおおさん・お姉さんの世代なので、学生が入り世代の差を少しでも埋めることで、話し易い等の役目を果たしています。

また、地域間の架け橋としましては、平川地区の行事やイベントに大学生が参加することで、大学と地域のつながりに貢献出来ていると思います。

3. 現在までの活動状況

- ・4月26日 平川運動会に参加
- ・5月17日 平川クリーン作戦に参加
- ・5月26日 子どもイベント「山大ウォークラリー」を開催
- ・6月6日 チャレンジ教室「川釣り」に参加
- ・7月12日 子どもイベント「うちわ作り」を開催
- ・8月7日 工作教室を協力、開催
- ・8月8日 平川盆踊りに参加、協力
- ・9月26日 チャレンジ教室「ニュースポーツ」に参加
- ・10月3, 4日 アートふる山口に参加、協力

プロジェクト進行状況・・・ 40%

4. これからの予定

- ・平川祭りに協力・参加
- ・平川クリーン作戦に参加
- ・きらら物産・交流フェアに協力
- ・留学生と岩風呂体験
- ・子どもイベント（2回程度）
- ・平川地区しめ縄作り参加
- ・平川地区どんど焼き参加

5. 予算使用状況

約 10,000 円

（予算額 110,000 円）

6. 今後の購入予定物品

- ・プリンターインク
- ・画用紙
- ・名札
- ・段ボールカッター
- ・絵の具
- ・カラーペン
- ・その他消耗品